2013年3月期 決算説明会

2013年4月30日

日本電気硝子株式会社

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

2013年3月期 通期決算

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結業績のポイント（1）

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

- 景気動向

  欧州・・・債務危機により景気は低迷

  中国・・・欧州の影響や内需減速により成長鈍化

  米国・・・厳しい雇用情勢や財政問題の先行懸念も、景気は緩やかに回復

  日本・・・輸出低迷・個人消費の伸び悩みなどで後退局面続く。政権交代後は景気浮揚の期待感から持ち直しの動き

- FPD業界

  パネル市場は成長率鈍化（スマートフォン、タブレットは健闘）

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結業績のポイント（2）

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

【業績】

売上高　　2，873億円（前期比△15%）

営業利益　　249億円（前期比△59%）

- ✓ 主力の液晶用基板ガラスは1Qから2Qにかけて復調、業績は序盤から緩やかな回復軌道へ
- ✓ 3Q以降は、多くの製品分野で調整局面が続き、出荷が減速。液晶用基板ガラスの販売減速、価格下落、新材質の立ち上げコストが利益を圧迫

⇒　当期の業績は前期を大きく下回る

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結業績の概要

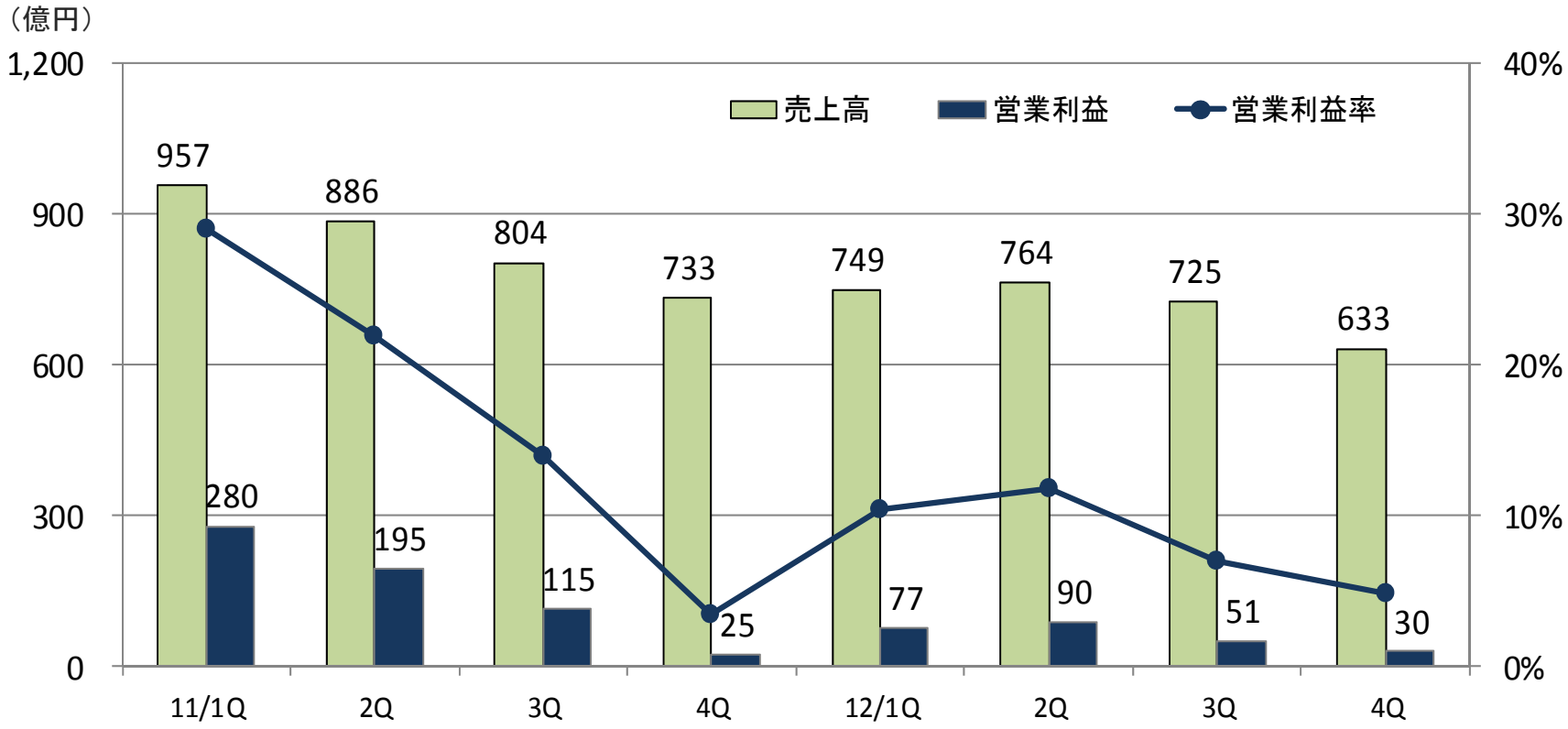
ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

（億円）

	12年3月期	13年3月期	増減
売上高	3,382	2,873	△15%
営業利益	616	249	△59%
経常利益	568	227	△60%
特別損益	△200	△56	
税前利益	367	171	
当期純利益	194	106	△45%
包括利益	148	279	88%
1株当たり当期純利益	39.02円	21.32円	
純資産	4,757	4,952	
自己資本比率	68.4%	70.1%	
1株当たり配当金	15円 （ 中間7円）	16円 （中間8円）	＋1円 （＋1円）

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

四半期業績の推移



1Q	前Qを底に回復（液晶、電子部品などの復調）	3Q	液晶の出荷減・価格下落、新材質（液晶・強化）開発コスト。他事業調整局面へ
2Q	液晶を中心に販売が増加	4Q	液晶の状況は厳しさ続く（出荷・価格・生産）他も調整継続

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

事業分野別・地域別売上高

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

事業分野別

（億円）

		12年3月期	13年3月期	増減
ガラス事業	電子・情報	2,724	2,262	△17%
	その他	657	610	△7%
合計		3,382	2,873	△15%

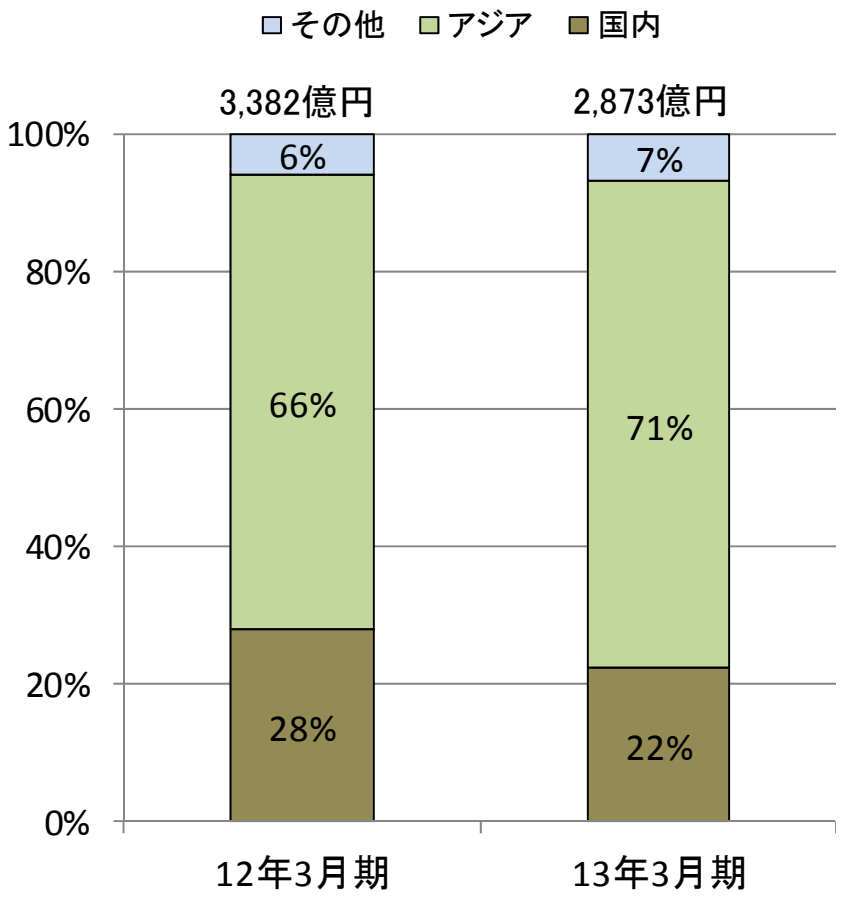
■電子・情報

ディスプレイ	前半回復。後半、販売減速、生産調整、開発コスト↑
電子部品	光：通信ｲﾝﾌﾗ需要を背景に堅調 ｲﾒｰｼﾞｾﾝｻ：3Qから減速

■その他

ガラスファイバ	2Qより期末にかけ調整局面
建築・耐熱他	販売低調

地域別売上高



Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結貸借対照表

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

（億円）

	12/3期	13/3期	増減
流動資産	2,244	2,435	191
現金・預金	1,058	1,294	235
受取手形・売掛金	562	458	△104
たな卸資産	529	552	23
その他	94	130	36
固定資産	4,626	4,538	△88
有形固定資産	4,203	3,953	△249
無形固定資産	14	20	6
投資その他	408	563	154
合計	6,870	6,973	103

	12/3期	13/3期	増減
負債	2,113	2,020	△92
支払手形・買掛金	412	358	△54
借入金・社債	868	1,026	157
未払法人税等	20	14	△5
特別修繕引当金	334	350	16
その他	478	272	△206
純資産	4,757	4,952	195
株主資本	4,820	4,846	26
その他の包括利益累計額	△117	42	160
少数株主持分	54	63	9
合計	6,870	6,973	103

■流動資産

現金・預金： 長期借入金増

受取手形・売掛金： 販売減

■固定資産

有形固定資産： 設備投資減、償却進む

■負債

借入金・社債： 社債発行、長期借入金増

その他： 設備に係る未払金減

■純資産

その他の包括利益累計額： 株式評価↑、為調↑

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結キャッシュ・フロー計算書

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

（億円）

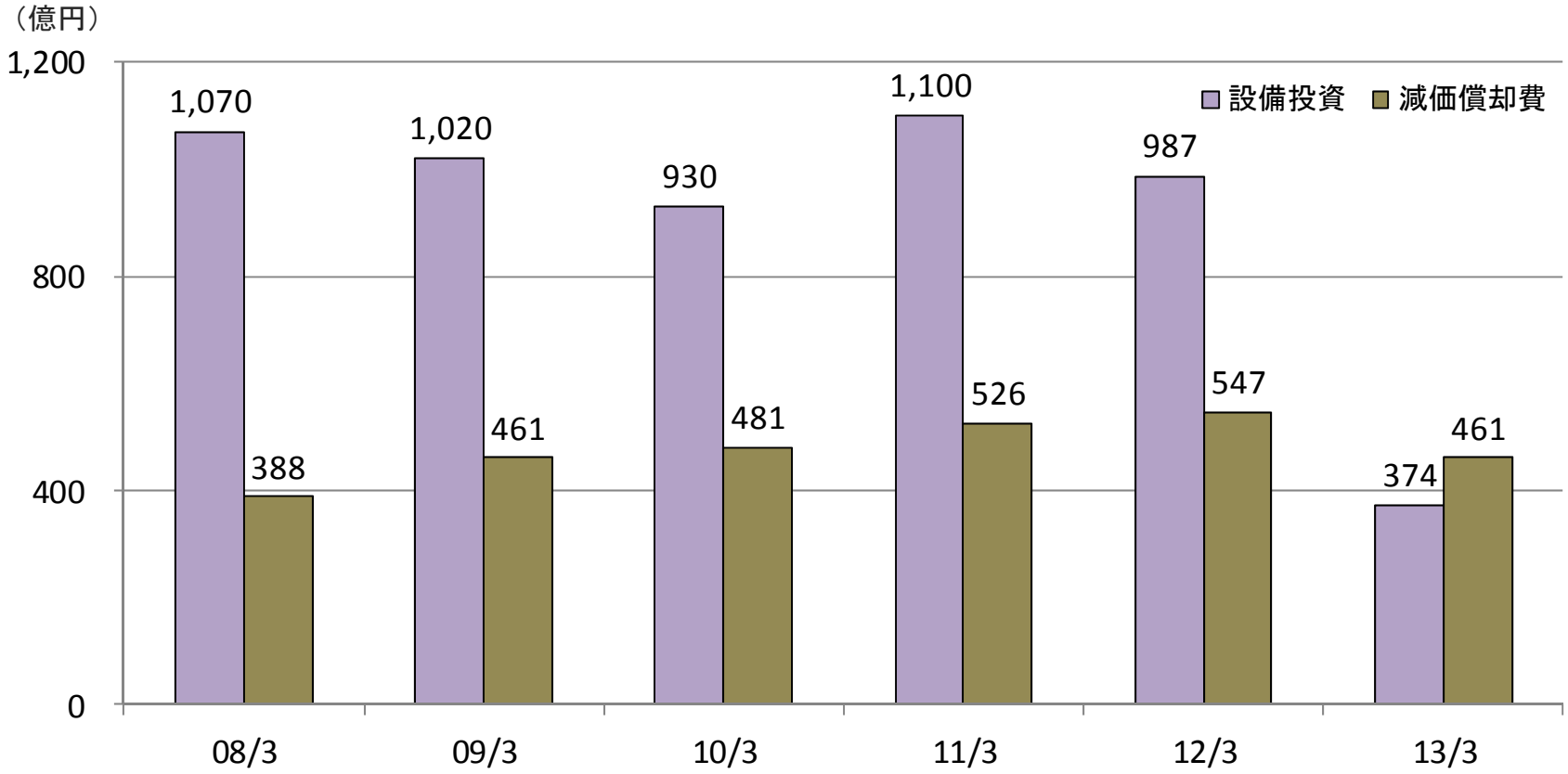
	12/3期	13/3期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	837	551	△286
税金等調整前当期純利益	367	171	
減価償却費	547	461	
減損損失	176	26	
売上債権の増減額（△は増加）	76	111	
たな卸資産の増減額（△は増加）	△81	△12	
仕入債務の増減額（△は減少）	△14	△185	
その他	△234	△20	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△798	△465	332
固定資産の取得による支出	△784	△331	
その他	△13	△133	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△147	76	223
長短借入金の増減額（△は減少）	△74	△42	
社債の発行による収入	—	200	
配当金の支払額	△69	△79	
その他	△3	△1	
現金等に係る換算差額	△3	2	
現金等の増減額（△は減少）	△111	165	276
現金等の期末残高	1,052	1,217	165

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

設備投資・減価償却費（連結）

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

13年3月期の状況		
設備投資	設備の更新、生産性改善、新材質生産対応	前期比△613億円
減価償却費	前年度を下回る	前期比△86億円



Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

2014年3月期 業績予想

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

業績予想の開示方法の変更について

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

【従来】

- 決算発表時・・・翌四半期の業績予想を「レンジ形式」で開示
- 各四半期の最終月（6月、9月、12月、3月）下旬・・・当四半期の業績見込みを「数値」で任意開示

  ※通期の業績予想は非開示

【今後】

- 決算発表時・・・翌四半期及び通期の業績予想を「レンジ形式」で開示

  ※6月、9月、12月、3月の各月下旬の業績見込みの任意開示は廃止

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結業績予想

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

（第1四半期）

（億円）

		売上高	営業利益	経常利益	純利益
13年3月期（実績）	1Q	749	77	71	6
	2Q	764	90	77	39
	3Q	725	51	42	26
	4Q	633	30	36	33
14年3月期（予想）	1Q	560～610	10～30	10～20	5～10

（通期）

（億円）

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
13年3月期（実績）	2,873	249	227	106
14年3月期（予想）	2,700～2,900	150～210	130～190	80～120

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結業績予想の前提

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

＜概況見通し＞

概況	● 欧州・・・緊縮財政や雇用情勢悪化で景気は低迷 ● 米国・・・財政問題の懸念はあるも、景気は緩やかに回復 ● 中国・・・緩やかな成長が持続 ● 日本・・・経済対策や円安による輸出改善などで景気は緩やかに回復
原燃料	● 原料はコストダウンを見込むも、為替影響を懸念 ● 電力コストは上昇
為替	● 液晶用基板ガラスは円建取引。為替に直接影響しないが、円安で価格圧力の緩和を見込む

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結業績予想の前提

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

＜電子・情報用ガラス＞

ディスプレイ	● 液晶用基板ガラスの1Q出荷は前Q並み。通期は小幅な伸び ● 高精細用「OA－11」や「OA－12」、スマホ・タブレット用「T2X」シリーズの出荷が、関連市場の成長と拡販により増加
電子部品	● 光関連ガラスは、通信インフラ需要の拡大に伴い堅調 ● イメージセンサ用カバーガラスは、デジタル一眼カメラなどの需要増加を背景に堅調
ソーラー	● 太陽電池用基板ガラスは、電力固定価格買取制度の下、堅調

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

連結業績予想の前提

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

＜その他用ガラス＞

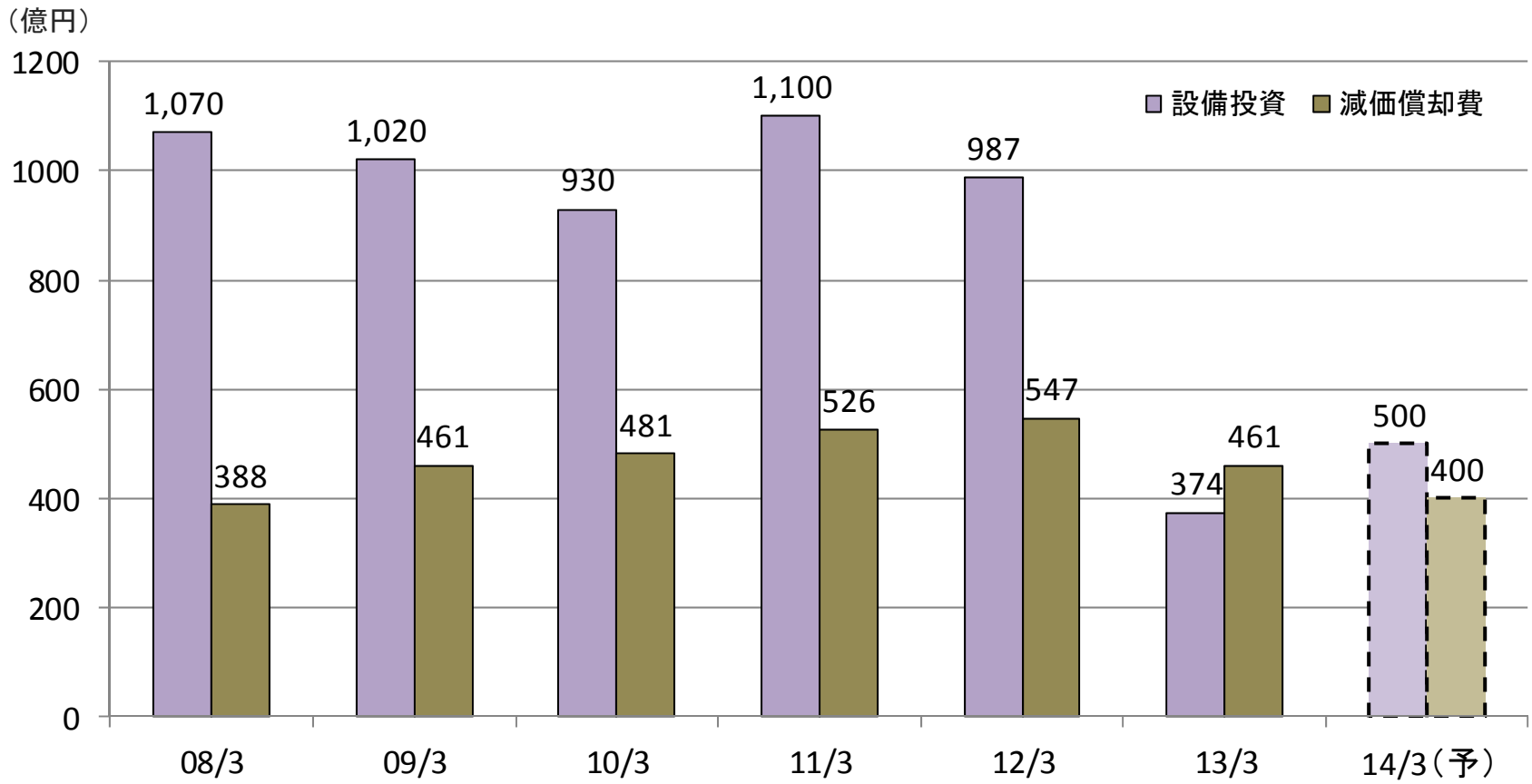
ガラスファイバ	● 1Qから回復に転じ、通期では自動車部品向けの安定需要の下、堅調
建築・耐熱他	● 需要回復の遅れから低調な出荷。生産性改善や合理化推進により損益改善

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

設備投資・減価償却費の見通し

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

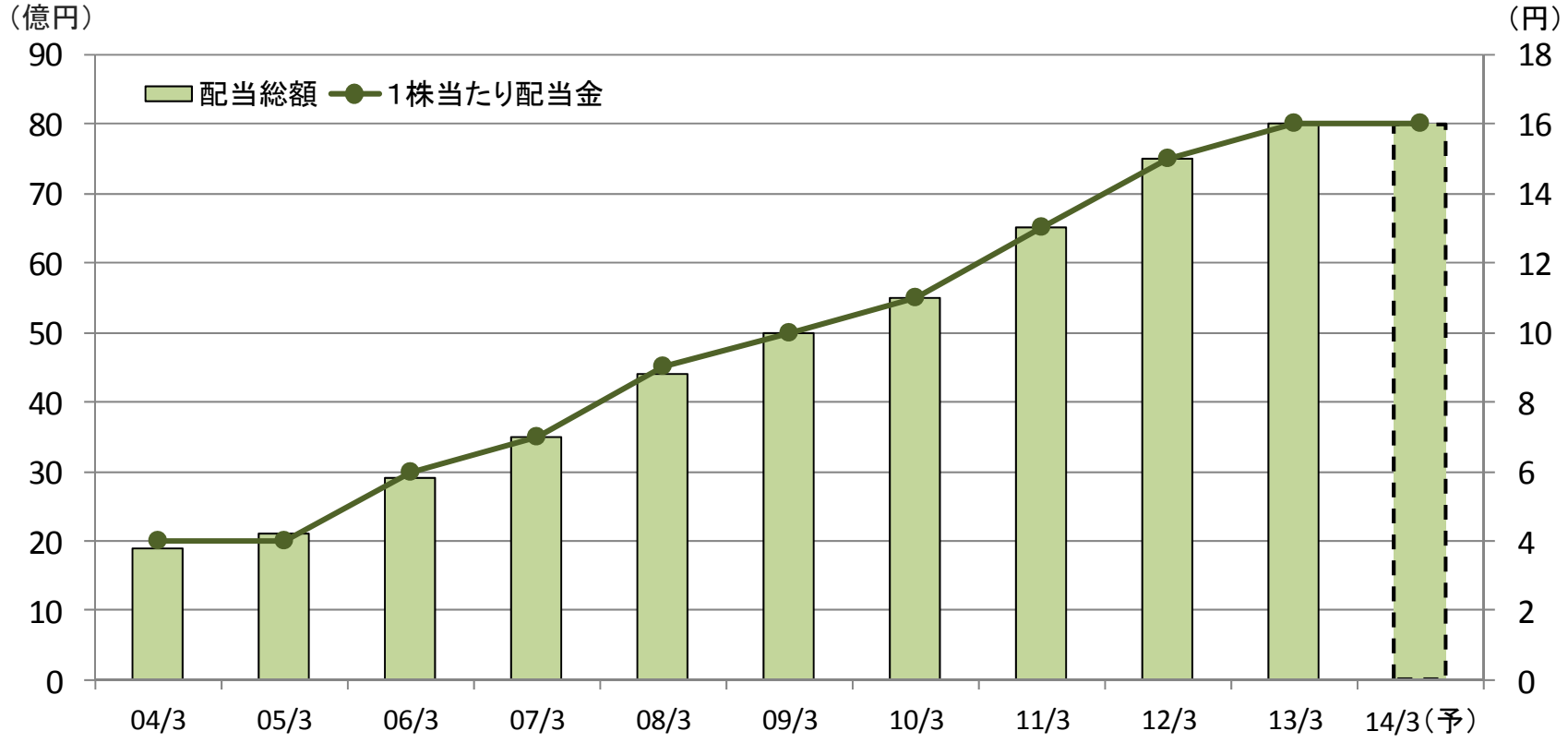
設備投資	液晶用基板ガラスの海外展開、タッチパネル市場への対応、新規分野への重点投資。減価償却費の水準を見ながら実施
減価償却費	年間400億円程度を見込む



Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

配当方針と配当予想

利益配分の基本方針	● 長期的に安定した利益還元 ● 内部留保（将来を見据えた研究開発、企業体質強化）
2014年3月期配当予想	● 中間・期末とも、1株につき8円（年間配当16円）



（注）各期を比較しやすいよう株式分割による影響を遡及して調整の上記載

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

対処すべき課題

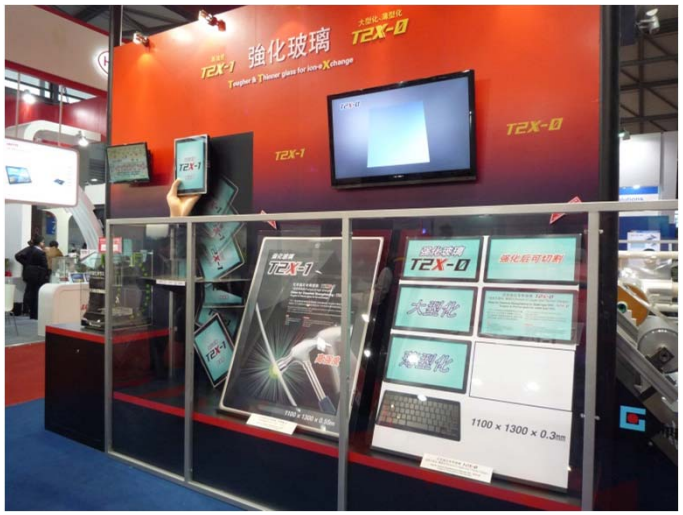
Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

ディスプレイ用ガラスの収益改善と市場動向への積極対応

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

- 生産性向上による収益改善
- 「OA-11」・「OA-12」の拡販
  - ＊高精細ディスプレイ（有機EL、LTPS、IGZO、4KTVなど）への対応
- 電気硝子（Korea）、電気硝子（広州）の迅速な立上げ
- 化学強化専用ガラス「T2X」シリーズの本格展開（タッチパネルカバー向け）
  - ＊採用機種の拡大
  - ＊液晶、ガラスファイバに次ぐ事業の柱に
  - ＊2013年内に世界シェア10%以上

電気硝子（Korea）株式会社（完成イメージ）



化学強化専用ガラス「T2X-1」「T2X-0」（FPD China 2013）

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

ノンディスプレイ用ガラス分野の拡大

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

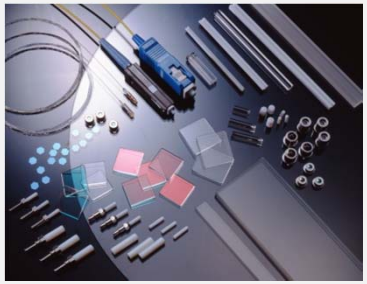
- 既存製品の拡販、事業の合理化・効率化を推進し収益改善
- 新製品の拡販
- 開発中の製品については、事業化への動きを加速
- 新たな製品開発に注力

⇒ 事業領域の裾野を広げる

ガラスファイバ

- 需要堅調
- マレーシア子会社の能力活用・拡販
- シェア向上目指す

光関連・電子デバイス



- 通信基地局等のインフラ需要拡大
- デジタル一眼カメラの需要拡大
- 蛍光体ガラス「ルミファス」拡販

医　療

- 新興国の需要拡大
- マレーシア子会社（管ガラス）の能力活用・拡販
- 放射線遮へい用ガラス<LX>の拡販

耐熱・建築その他

ファイアライト施工例「CIAL鶴見」

- 防火設備用ガラス<ファイアライト>の拡販
- 「見えないガラス」の育成

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

研究開発の強化　～　開発体制の再構築

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

【目的】

- ✓ 将来を見据えた新製品・新技術の創出、育成
- ✓ 新たな発想による提案力の強化

2011年6月

「P＆P技術センター高月」開設

「超薄板ガラスロール」「超薄板ガラス-樹脂 積層体」「GOG技術」等の開発

2012年10月

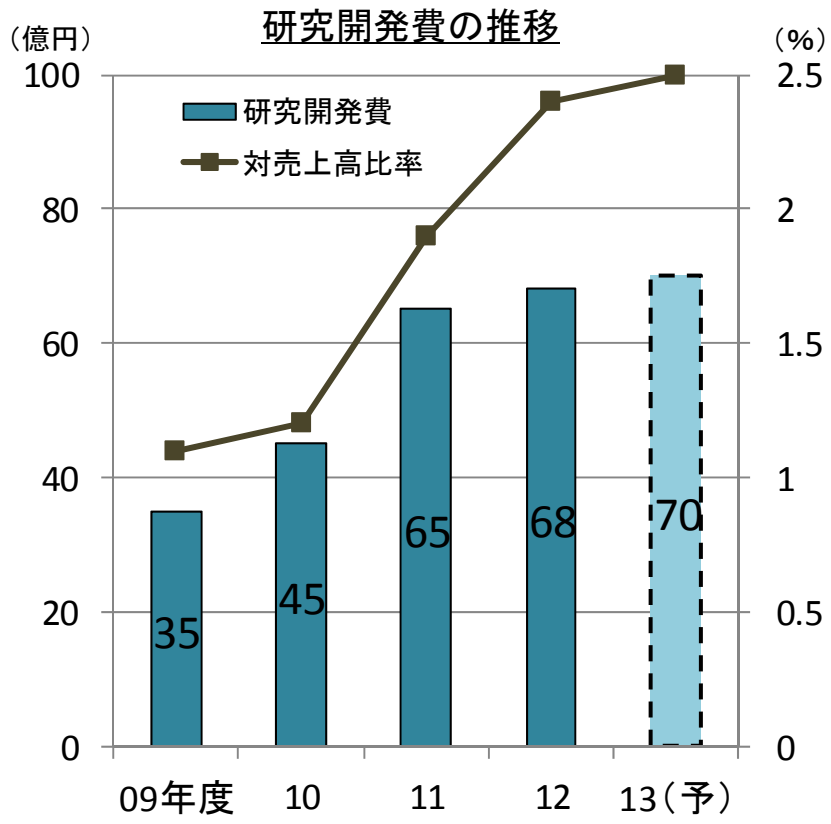
「技術統括部」新設

技術部門を機能毎に再編　→　より迅速かつ戦略的な開発

2013年4月

「P＆P技術センター大津」開設

高度な実験・測定・分析装置、スペースの拡充、高度な開発環境　→　次世代ガラスの開発力を強化



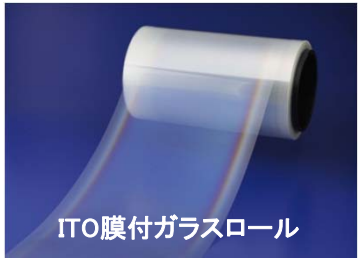
Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

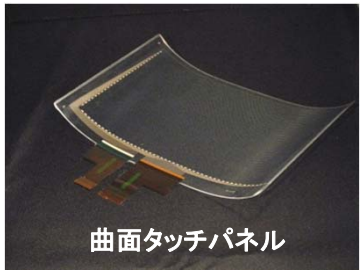
研究開発の強化　～　成長期待分野

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

次世代ディスプレイ

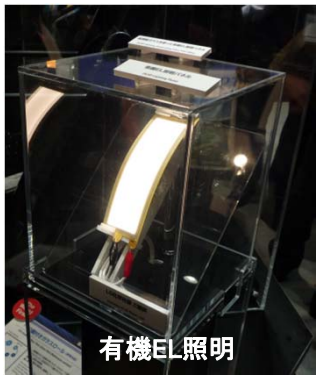
- 超薄板ガラス
  - ロールtoロールのプロセス開発・用途開発
  - Glass On Glass技術の開発
- タッチパネル用ガラス
  - 化学強化専用ガラスの材質、プロセスの開発
  - 曲面タッチパネル
- 「見えないガラス」
  - For タブレット
  - For ディスプレイ
  - 防汚コートの開発


ITO膜付ガラスロール


曲面タッチパネル

新照明

- 有機EL照明
  - 開発推進
  - 顧客ニーズに対応
- 蛍光体ガラス
  - 用途開発


有機EL照明

エネルギー

- 太陽電池用基板：
  - 色素増感型などの次世代太陽電池の開発
- 太陽光反射ミラー
  - 太陽熱発電施設用ミラー
  - 宇宙太陽光発電用「超薄型軽量ミラー」
- 次世代電池材料：
  電極材、電解質の開発

FTO膜付超薄板ガラス

超薄型軽量ミラー

先端医療その他

- 放射線遮へい用ガラス
  高度医療施設向け
- 超薄板ガラス-樹脂 積層体
  - 貼り合わせ技術の確立
  - 成膜品の開発
- ガラスリボン
- 液晶レンズ
- ゼロ膨張ガラス＜ZERØ™＞

LXプレミアム施工例

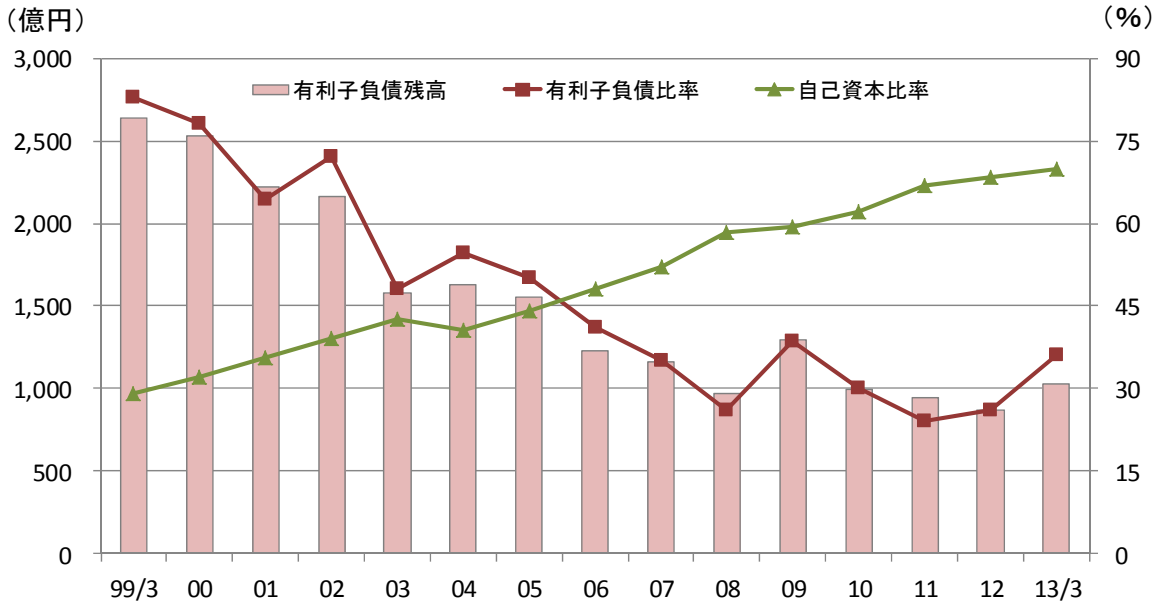
超薄板ｶﾞﾗｽ-樹脂 積層体

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

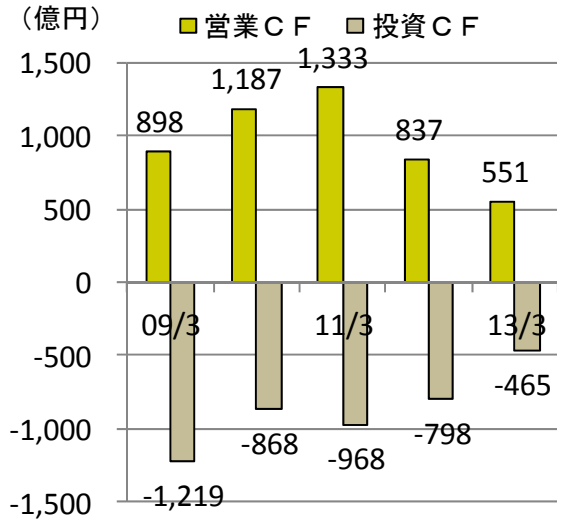
有利子負債削減とキャッシュ・フロー重視の事業運営

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

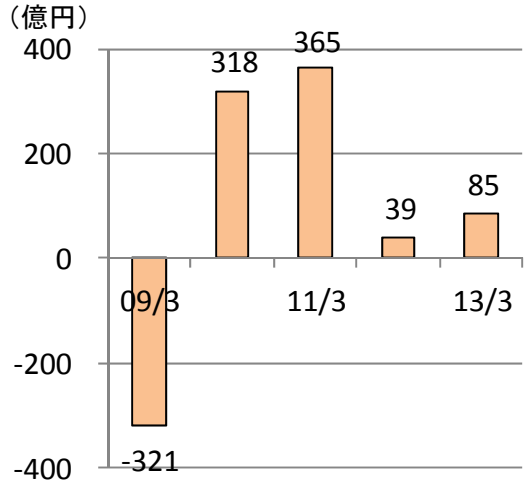
有利子負債	1，026億円（12/3末比＋157億円）
有利子負債比率	36%（同＋10%）
自己資本比率	70%（同＋2%）



営業CF・投資CF　推移



FCF　推移



Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

中長期的な経営戦略

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

≪中長期的な経営戦略≫

① コア事業の強化
　・・・ディスプレイ分野

② バランスのとれた事業構造の構築
　・・・ノンディスプレイ分野

③ 次代を担う製品の開発と事業の育成
　・・・成長期待分野

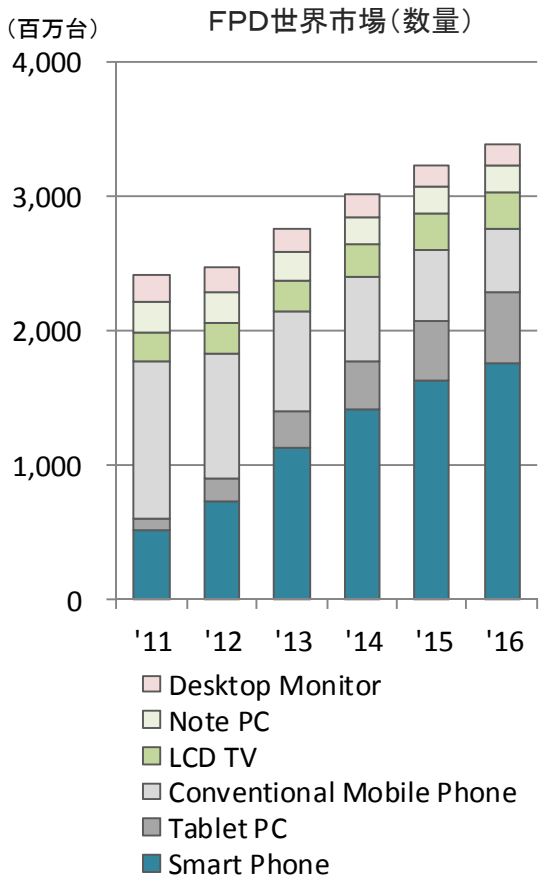
④ 経営・財務体質の強化

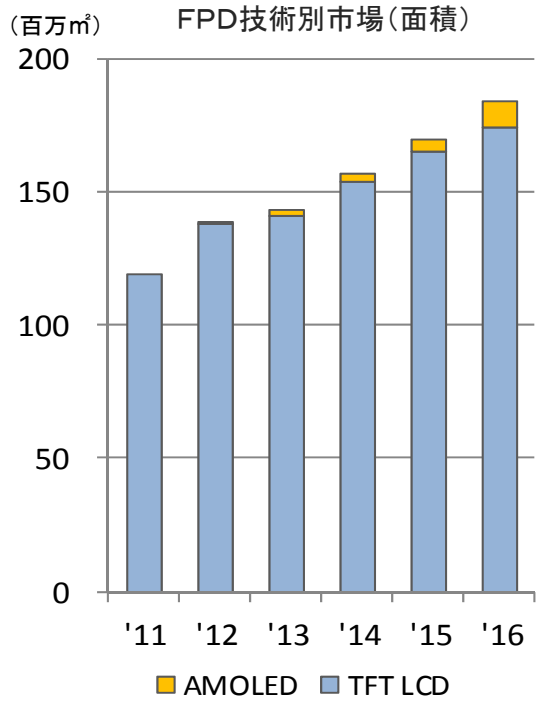
Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

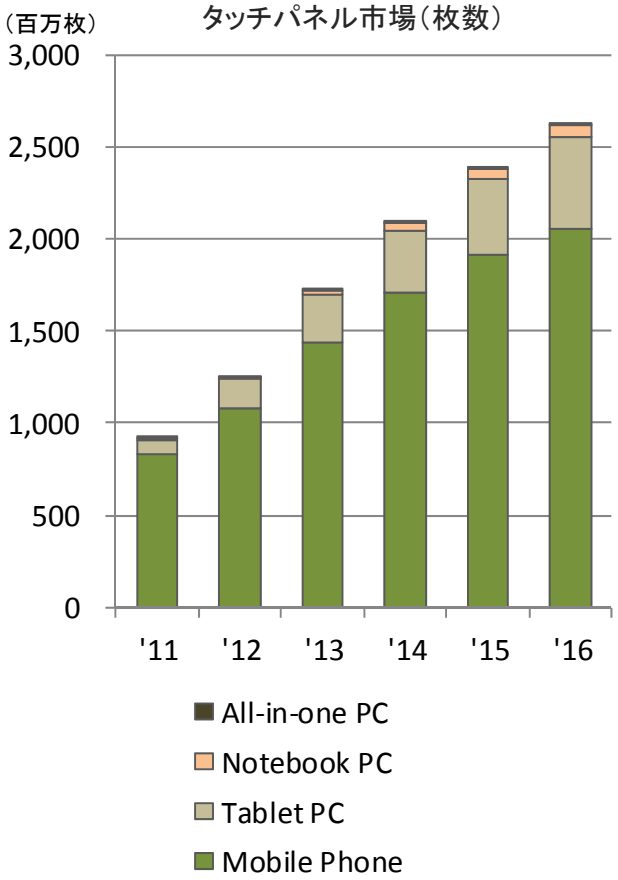
①コア事業（ディスプレイ分野）の強化

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

- 技術力と生産性の向上
- グローバルな生産・供給体制
- タッチパネル市場における新製品・新技術の開発、育成







（出所：ディスプレイサーチ）

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

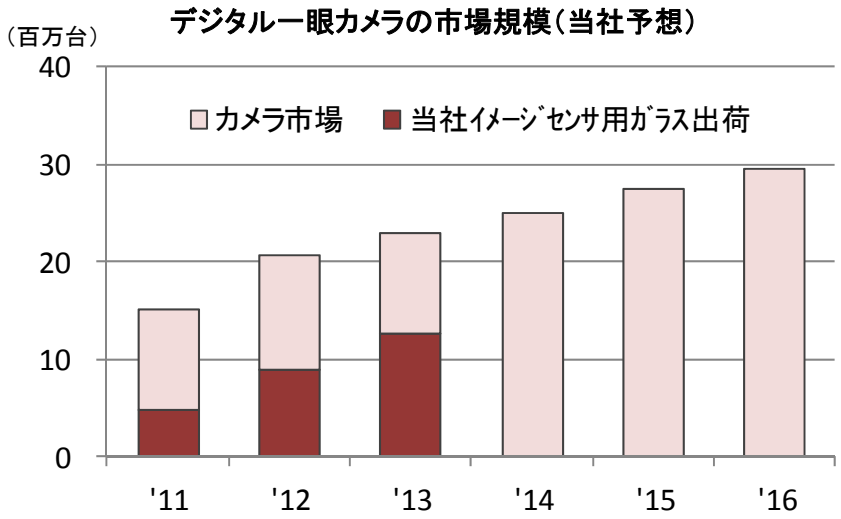
②バランスのとれた事業構造の構築

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

- ノンディスプレイ用ガラス分野の事業拡大
- 確実な収益事業として育成

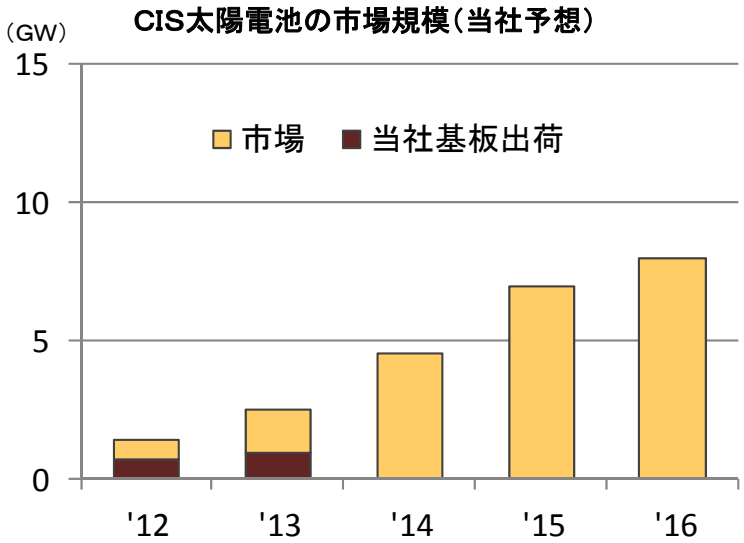
（光関連・電子デバイス用）

電子デバイス市場の成長。通信インフラ需要の増大



（太陽光発電用）

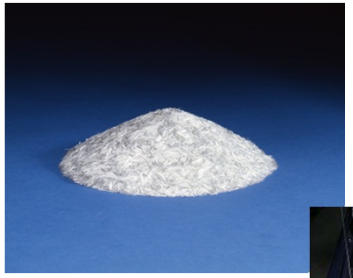
CIS太陽電池の市場成長。色素増感型、宇宙太陽光発電用ミラー開発



Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

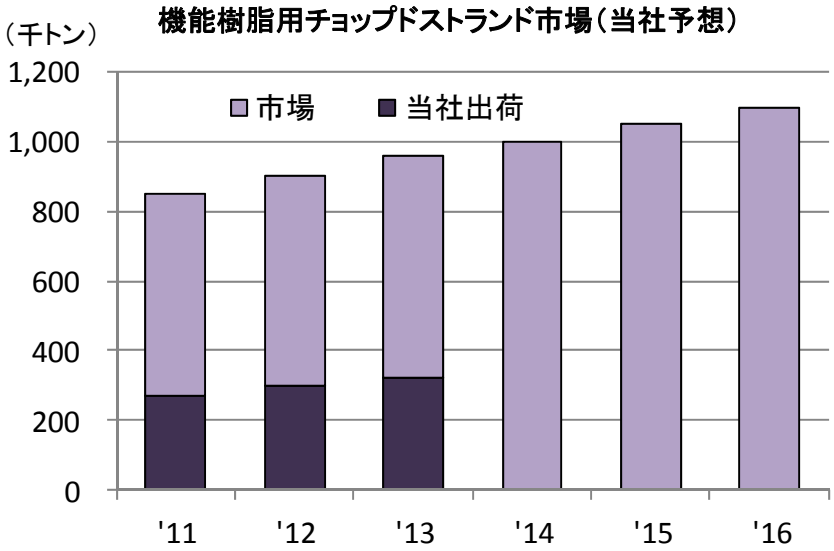
（ガラスファイバ）

FRTP（※）用ガラスファイバの成長。世界シェアトップを守る（※ガラスファイバ強化熱可塑性樹脂）



機能樹脂用チョップドストランド

使用例



（医療用）

新興国の医療ニーズ増大。放射線遮蔽用ガラスの需要拡大
検体検査用器具、高度医療用管ガラスなどの新規開発

（建築・耐熱用）

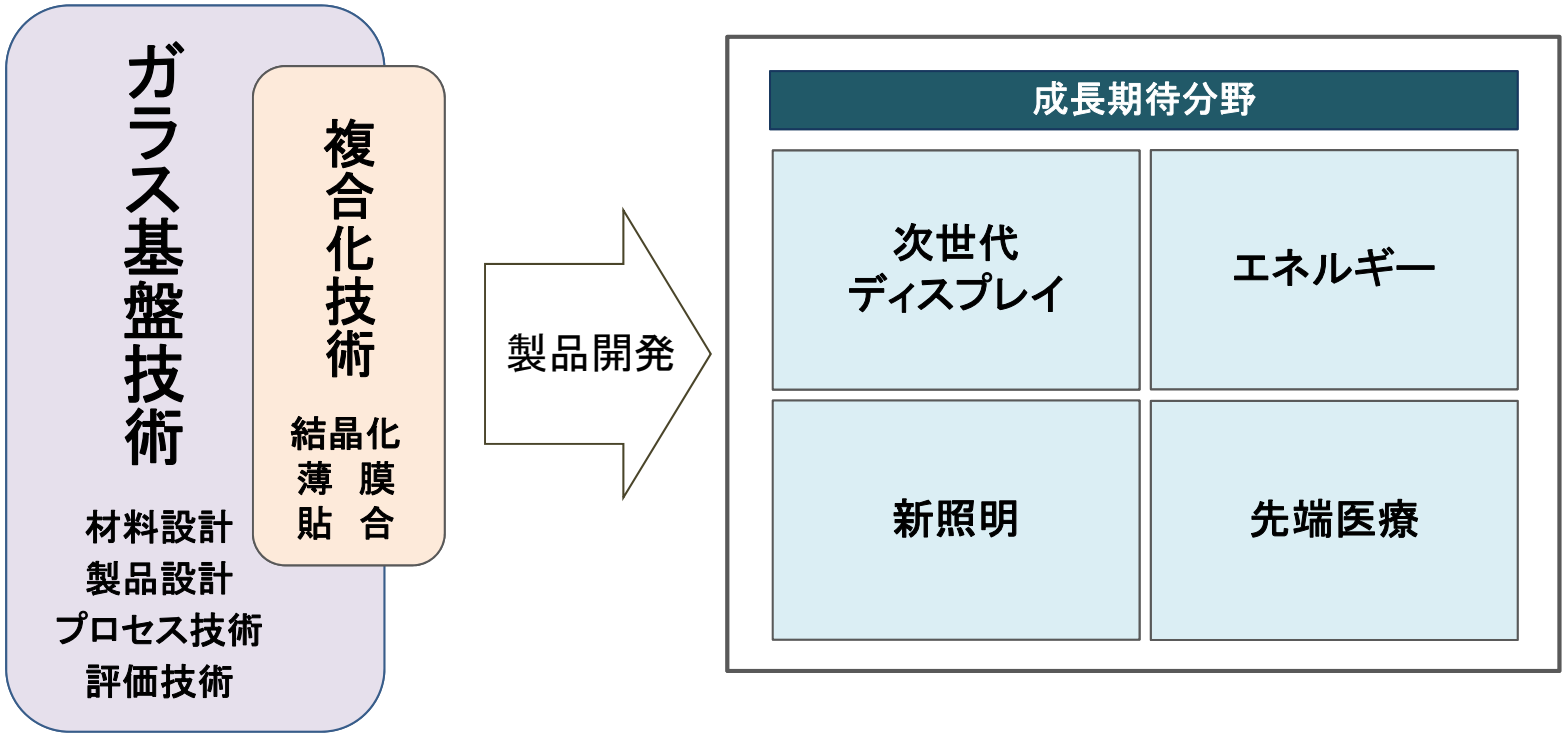
透視性に遮熱性、安全性を備えた高機能防火ガラスの積極展開

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

③次代を担う製品の開発と事業の育成

ハイテクガラスで未来をつくる
日本電気硝子

- 広範な基盤技術（材料設計・製品設計・プロセス技術・評価技術）をベースにした高機能かつユニークな製品の開発
- 「次世代ディスプレイ」・「エネルギー」・「新照明」・「先端医療」分野の事業の育成



Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

④経営・財務体質の強化

ハイテクガラスで未来をつくる
日本電気硝子

（財務の基本方針）

- 経営全般の一層の効率化を追求

- キャッシュ・フロー重視の経営により、事業環境の変化に耐え得る強固な経営・財務体質を目指す

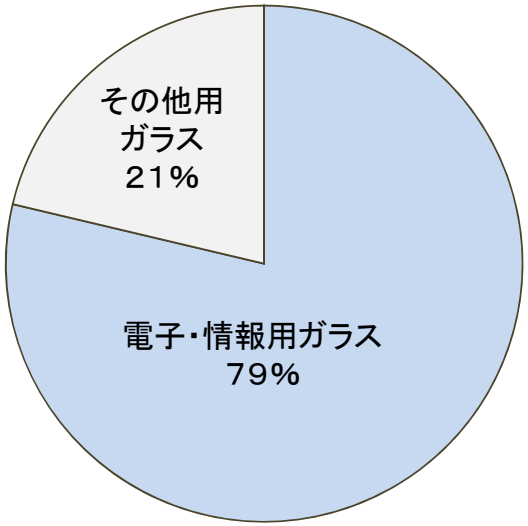
Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

（参考）日本電気硝子の概要

ハイテクガラスで未来をつくる 日本電気硝子

社　名	日本電気硝子株式会社
本社所在地	滋賀県大津市
創立年	1949年
資本金	321億円
事業内容	特殊ガラス製品およびガラス製造機械の製造・販売
事業場	大津、藤沢、滋賀高月、能登川、若狭上中、精密ガラス加工センター
連結子会社	22社

売上構成（13／3期）



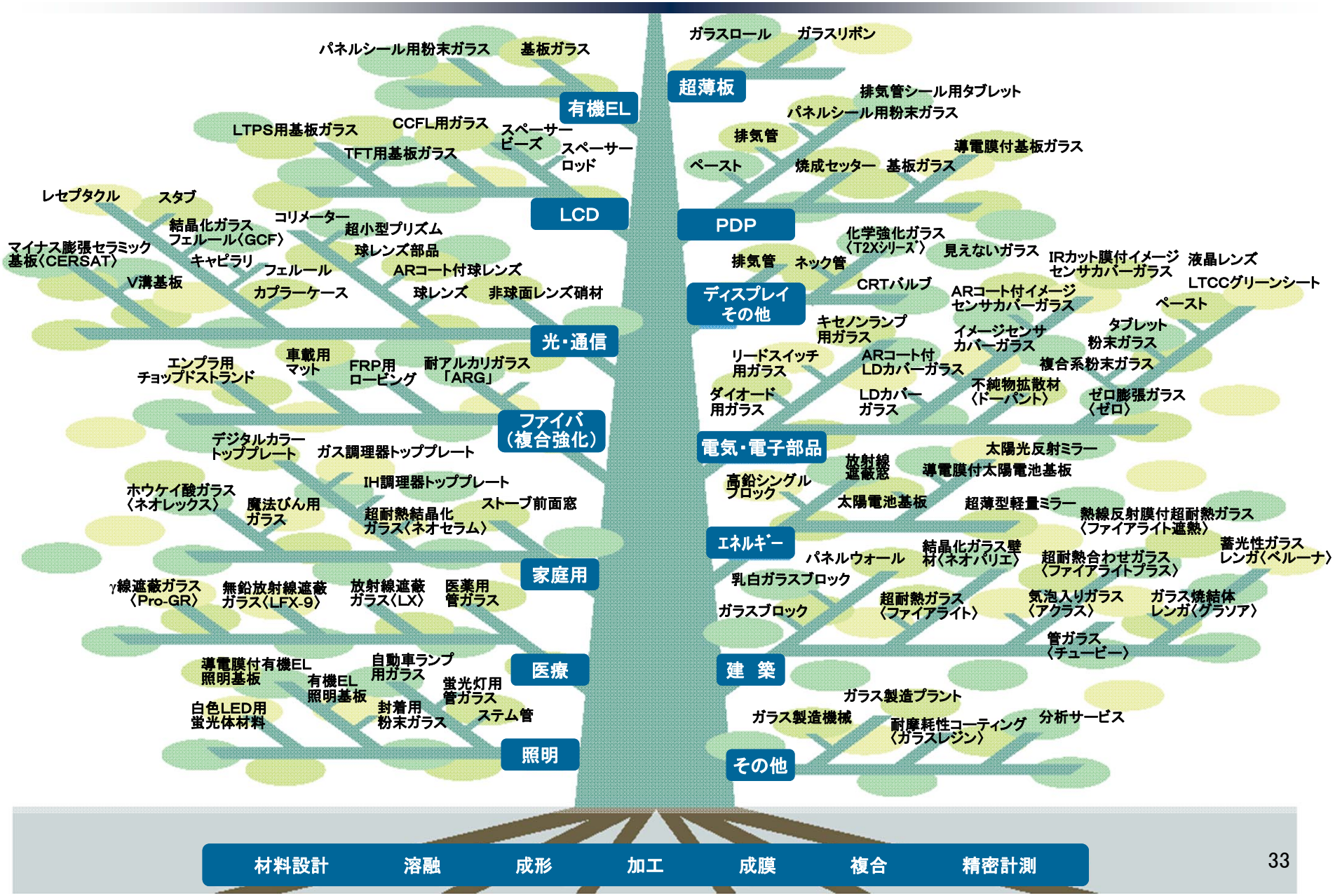
主要な事業内容

電子・情報用ガラス	FPD用	液晶ディスプレイ用ガラス
		プラズマディスプレイ用ガラス
	ブラウン管用	ブラウン管用ガラス
	カバーガラス用	化学強化専用ガラス
	光関連	光通信デバイス用キャピラリー・フェルール
		光通信デバイス用レンズ部品
		非球面レンズ用硝材<マイクロプリフォーム>
	電子デバイス用	機能性粉末ガラス
		イメージセンサ用板ガラス
		小型電子部品用管ガラス
	太陽電池用	太陽電池用ガラス
その他用ガラス	ガラスファイバ	機能樹脂用チョップドストランド 強化プラスチック用ロービング 自動車用チョップドストランドマット 耐アルカリ性ガラスファイバ
	建築用	ガラスブロック 結晶化ガラス建材<ネオパリエ> 防火設備用ガラス<ファイアライト> 放射線遮へい用ガラス<LXプレミアム> インテリア/エクステリア用ガラス
	耐熱用	超耐熱結晶化ガラス<ネオセラム>
		耐熱ガラス<ネオレックス>
	その他	照明用ガラス
		医薬・理化学用ガラス
		魔法びん用ガラス
		ガラス製造機械

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.

（参考）未来へ向かう日本電気硝子の「ガラスの樹」

ハイテクガラスで未来をつくる
日本電気硝子



予想に関する留意事項

◆ 本資料に記載されている業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいて作成されたものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。

◆ 実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

Copyright ©2013 Nippon Electric Glass Co., Ltd.